

●診察時間:午前9時～12時 午後4時～6時 ●受付時間:午前8時30分～12時 午後3時30分～6時

☆当院では待ち時間短縮のため午前中の診察は予約制となっております☆

一般内科外来
 糖尿病外来
 泌尿器科外来
 整形外科外来
 慢性腎臟病(CKD)外来
 腹膜透析(PD)外来

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	
午前 来	外	1診	山下(和)	山下(秀)	重本	西澤	荒川	重本
		2診	土井俊樹	西澤	水入	水入	山下(秀)	山下(和)
		3診	佐々木	大下	土井俊樹	—	大下	佐々木
		4診 DM	田中	小林(貴)	藤原	向井	向井	(第1・3・5週目)／(第2・4週目) 大野／春日
		5診	安達	枝廣(初診)	田中	小林(貴)	弓場	(第1・3・5週目)／(第2・4週目) 土井俊郎／岡野
		6診 初診	佐川	森井	藤田(綾)	藤原	佐味	沖本
		7診	血液内科 藤井	藤田(潔)	藤田(潔)	藤田(潔)	藤田(潔)	広大
		8診	—	—	—	—	—	佐川(初診)
午後 来	外	1診	15:30～16:00(予約) / 16:00～18:00 枝廣	15:30～16:00(予約) / 16:00～18:00 佐川	15:00～16:00(PD) / 16:00～18:00 土井俊樹	15:30～16:00(予約) / 16:00～18:00 弓場	15:30～16:00(予約) / 16:00～18:00 藤田(綾)	15:30～16:00(予約) / 16:00～18:00 佐味
		2診	14:30～16:30(不定期) 呼吸器 濱田	14:00～18:00 呼吸器 宮本	15:30～16:00(予約) / 16:00～18:00 沖本	14:00～16:00 西澤・澤村	16:00～18:00 呼吸器 濱田	—
		3診	14:00～17:00 循環器 橋本	14:30～16:00 西澤	13:30～17:00(第2・4週) 血液内科 進藤	14:00～17:00 循環器 東原	—	15:00～17:30 森井
		4診	—	14:30～16:30(第2・4週) 循環器 中野	—	—	14:00～16:00 特定健診/DM 藤原	—
		5診	14:30～17:30 広大医師	14:00～17:00 広大医師	14:00～16:00 フットケア 藤原	14:30～17:30 広大医師	—	—
		7診	14:00～17:00 藤田(潔)	13:30～16:30 リウマチ・膠原病 藤井(真)	13:30～16:30 リウマチ・膠原病 大本	14:00～16:00 フットケア 藤原	13:30～16:30 リウマチ・膠原病 茂久田	—
		8診	—	14:30～15:00/12:00～13:30 HFD 西澤／移植センター外来 札幌	—	—	12:00～13:30 移植センター外来 札幌	—

※手術・救急・学会などにより担当医が予告なく変更になることがあります。

原	田	病	院	院 長 山下 和臣
---	---	---	---	-----------

〒731-5134 広島市佐伯区海老山町7番10号
TEL 082-923-5161 FAX 082-921-8035

一陽会クリニック	院長 荒川 哲次
----------	----------

〒731-5133 広島市佐伯区旭園10番3号
TEL 082-924-0033 FAX 082-924-0037

イーストクリニック	院長 加藤 曜子
-----------	----------

〒732-0814 広島市南区段原南1丁目3番53号 広島イーストビル
TEL 082-506-0123 FAX 082-567-7115

横 川 ク リ ニ ッ ク	院 長 内 藤 隆 之
---------------	-------------

〒733-0011 広島市西区横川町2丁目7番19号 横川メディカルプラザ3F
TEL 082-231-0111 FAX 082-231-0155

グ デ	ラ イ	ン サ	ホ ー	ー ビ	ム ス	あ 楽	さ 々	ひ 園	施設長 所 長	三上 見土	夕子 裕崇
--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	------------	----------	----------

〒731-5133 広島市佐伯区旭園9番31号
TEL 082-943-7773 (グランホームあさひ)
TEL 082-943-8585 (デイサービス楽々園) FAX 082-943-8600 (共通)

クローバー訪問看護ステーション	所 長 木村 美智代
クローバー居宅介護支援事業所	所長代行 原田 和恵

〒731-5134 広島市佐伯区海老山町7番10号(原田病院内)
TEL 082-925-6222(訪問看護)
TEL 082-925-6221(居宅介護) FAX 082-925-6223(共通)

ケアレジデンス 楽々園	施設長代行	東 欣子
クローバーヘルプーステーション	所長代行	東 欣子

〒731-5136 広島市佐伯区桑々園3丁目14番3号
TEL 082-943-8686 (ケアレジデンス桑々園)
TEL 082-943-7088 (ヘルパーステーション) FAX 082-943-8588 (共通)

発行 一陽会広報委員会

〒731-5134 広島市佐伯区海老山町7番10号
TEL 082-923-5161(代) FAX 082-921-8035
ホームページ <https://www.icy.or.jp/> E-mail info@icy.or.jp (一陽会 DX推進室)
ご意見・ご質問があれば上記の一陽会DX推進室までご連絡ください。

周边地区



あとかき

2026年の干支は「丙午（ひのえうま）」です。60年に一度巡るこの年は、活力に満ちた強い運氣を持つとされています。「丙」は植物が力強く地上に伸びる姿を、「午」は成長が頂点に達し新たな活力が生まれる状態を表しており、合わせて「物事が目に見えて発展する年」という意味を持ちます。◆今年の流行語大賞では、既存の新聞やテレビを指す「オールドメディア」という言葉がノミネートされました。情報のあり方が劇的に変わる中、医療界でも「医療DX」が進化しています。これは単なるデジタル化ではなく、システム技術によって生まれたゆとりを、患者さんと向き合う大切な時間へと還元するための前向きな挑戦です。◆本年も職員一同、丙午の由来に違わぬ力強さで、システムが高度化するからこそ際立つ「人の手による温もり」をこれまで以上に大切にし、地域医療のさらなる発展と皆さまの健康な暮らしを全力で支えてまいります。この一年が活力ある素晴らしい年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。（K.I）

一陽会広報誌

令和8年

vol.82



題名「宇都井駅」

撮影：一陽会クリニック 北森 初男

Contents

- ①. 「救急医療功労者知事表彰」受賞
- ②. SMARTMOVER (スマートムーバー)
- ③. **Series** 連携医療機関のご紹介
「てんた内科クリニック」
- ④. 入院セットのご案内
- ⑤. 第15回 中四国臨床工学会
- ⑥. 第66回 全日本病院学会
- ⑦. 原田病院透析室増床のお知らせ
- ⑧. 生活、介護のこと! お困りではありませんか?
- ⑨. **Column** いきいきさん
- ⑩. **Series** 健康レシピ

一陽会 基本理念

愛 愛情ある奉仕の心を以って地域医療・介護に貢献します。

和 和衷協同して技術の向上と人格の形成に努めます。

誠 まことこころ 誠心と創意工夫を以ってその職責を全うします。

一陽会では、「愛・和・誠」を是訓と定め、その理念に基づいた組織づくりを行っています。

「救急医療功労者知事表彰」受賞

このたび原田病院が令和7年度「救急医療功労者知事表彰」を受賞いたしました

「救急医療功労者知事表彰」の趣旨とは、「広島県の救急医療は休日・夜間の救急体制の確保、都市部における救急搬送及び受入体制の整備など、さまざまな課題への対応が求められており、こうした課題に地域の先頭に立って取り組んできた団体・個人を称えるためのもの」とされ、原田病院は「平成16年に救急医療を開始し、平成22年から二次救急輪番に参加し、24時間365日救急医療の提供を続け、地域の救急医療体制維持に貢献」として表彰を受けました。

これからも、二次救急を担う病院として、全職員で地域の救急医療に貢献できるように取り組んでまいります。



SMARTMOVER (スマートムーバー)

原田病院前の停留所が定期運行路線バスの停留所になりました。

ひろでんモビリティサービス株式会社が運営する五日市湾岸地区運行中の乗り合いバス「SMARTMOVER(スマートムーバー)」にて新たに路線バスの運行が開始されました。これまでAIオンデマンドバス(予約制)の停留所としてご利用いただいていた原田病院前の停留所は、この路線バスの停留所の1つとなります。

路線バス
運行の
ポイント

- 予約不要！
 - 従来のAIオンデマンドバスは予約が必要でしたが、路線バスは予約なしで乗車できます。
- 時刻表運行でさらに便利に！
 - 時刻表に基づいた運行となるので、予定が立てやすくなります。

地域の皆さまがスムーズかつ快適に移動できる手段が増えました。時刻表をご確認の上、当院への通院等にもご利用ください。

利用方法

詳細は、ひろでんモビリティサービス株式会社のホームページに掲載されている情報をご確認ください。

スマホ・タブレットはこちら



スマートムーバー 五日市湾岸地区

SMART MOVER

AIオンデマンドバス

乗りたい時にアプリや電話で呼べるAI(人工知能)を活用した乗合バスサービスです。● 予約制

詳しくはこちら

路線バス NEW!

時刻表に沿って「五日市駅南口～イオンタウン(楽々園)」を運行する乗合バスサービスです。● 予約不要

詳しくはこちら

「楽々園kisui」から「五日市漁港公園」の間のフリー乗車区間では乗降ポイント(停留所)以外の場所でも、安全な場所であれば乗り降りができます

※交差点付近、見通しの悪いカーブなど危険な場所では乗り降りできません
 ※乗降ポイント以外で乗るときは安全な場所で待ち、SMARTMOVERが来たら手を挙げて合図をしてください
 ※乗降ポイント以外で降りるときは、降りる場所を事前に乗務員へお知らせください

Series

連携医療機関のご紹介 **てんた内科クリニック** (広島市佐伯区海老園)

地域の皆様に寄り添い、安心をお届けできるクリニックを目指します

当院は、2025年9月に佐伯区海老園で新しく開業した内科クリニックです。日々の暮らしの中で感じる「ちょっと調子が悪いな」を気軽に相談できる場所を目指し、風邪や嘔吐下痢といった急な体調不良から、糖尿病・高血圧・脂質異常症などの生活習慣病と甲状腺疾患まで幅広く診療しています。

また、感染が疑われる方専用の待合室を設け、慢性疾患で通院されている方や体調の落ち着いた方にも安心して来院いただける環境づくりに努めています。

生活習慣病は、毎日の過ごし方と深く結びついています。当院では、数値だけにとらわれず、生活リズムや体調の変化を伺いながら、無理のない治療と一緒に考えることを大切にしています。

「まずは相談してみよう」と思っていただけ身近な内科でいられるよう、これからも地域の皆さんに育てていただきながら、丁寧に診療を続けていきたいと考えています。

てんた内科クリニック
院長 天田 雅文



- 所在地 〒731-5135 広島市佐伯区海老園 1丁目3-21
TEL:082-942-1110 FAX:082-942-2002
- 診療科目 糖尿病内科・内分泌内科・内科
- 診療時間 9:00~12:30(土曜は14:00まで)、
14:30~17:30(木曜・土曜を除く)
- 休診日 木曜日、土曜午後、日曜日、祝日
- 駐車場 25台



入院セットのご案内

入院生活に必要なアイテムをセットにして洗濯付きでレンタルできます

10月より、入院時に必要な日用品をまとめた「入院セット(定額制)」の取り扱いを開始いたしました。

これまで病衣およびオムツのみの提供でしたが、新たにコップ、歯ブラシ、箸、スプーン、ティッシュ類に加え、肌着、靴下、タオル類もご用意しております。

また、病衣の素材およびデザインを見直し、伸縮性のあるニット素材を採用することで、より快適な着心地を実現いたしました。

ご自身での準備が不要となり、身軽に入院していただけるほか、ご家族様の負担軽減にもつながりますので、ぜひご利用ください。

入院セットは、院内売店を運営するワタキュー・セイモア株式会社が取り扱っております。

お申込みやお問い合わせにつきましては、院内売店までお尋ねください。

患者さん、ご家族さまにとって**大変便利なセット**です



安心 入院準備や買い足しの必要がございません！
手軽に入院が可能です。



清潔 専門業者の洗濯により、
消毒された衣類やタオルをご使用いただけます。



日額 1日単位の使用料なので、
必要な物を必要な時にお使いいただけます。

ご利用上の注意点

- 利用開始から終了までの**全日数分の料金**が発生します
退院日は、ご請求致しません。
- **1日単位の定額制**です
配布の有無や使用数に関わらず定額制です。
- **外泊される場合は、入院病棟までお知らせください**
外泊日は、ご請求致しません。お戻り日はご請求致します。

看護部 副部長 松村 佳江

第15回 中四国臨床工学会

令和7年9月6日(土)～7日(日)広島で開催された、第15回中四国臨床工学会で、3セッションでの座長、企画講師3名および2演題のワークショップセッション、4演題の研究発表を行ってまいりました。今回の研究の成果を今後の診療に活かしてまいります

【Organized Session 2】

中四国からネットワークを広げよう～在宅医療に携わるCEの集い～ 在宅血液透析の安全運用を支える臨床工学技士の役割

○奥垣内 彰、中原 雅史、吉崎 博行、中段 沙緒里、菅 由香里、加島 みゆき、稲本 健司、烏田 一義、碓井 公治、荒川 哲次

日本における高齢化の進行や医療提供体制の地域偏在を背景に、在宅医療の重要性はますます高まっている。在宅医療では、医師や看護師に加え、臨床工学技士による医療機器の管理・技術支援が、安全な治療継続の鍵を握っている。在宅血液透析(以下HHD)においても、臨床工学技士の果たす役割は極めて大きい。

HHDは、患者の自宅に透析機器を設置し、患者自身が管理・責任のもとで行う治療法である。長時間・頻回透析が可能であり、生命予後の改善や生活の質(QOL)の向上が報告されている。HHD患者数の動向は2010年の診療報酬改定により在宅血液透析指導管理料が3,800点から8,000点へと引き上げられ、在宅血液透析管理施設が増加したことを受け、患者数は50～70名/年の増加で推移していたが、近年は横ばいで経過している。2022年にはさらに10,000点に引き上げられたものの、2023年度時点でのHHD患者数は、全国で799人(うち中四国43人)と、依然少数にとどまっている。原因として、患者本人による自己穿刺・機器操作の習得、介助者の有無や同意、緊急時対応への不安などが挙げられる。また初期・継続的なコスト面(導入工事費、光熱費、配送費など)での負担もあり、公的支援の拡大が望まれる。

当院では、HHD導入時から臨床工学技士が関与し、設置支援や指導を実施しており、導入後は臨床工学技士による継続的な技術支援として定期訪問とトラブル時のオンコール体制を整備している。患者の技術習得レベルにもよるが、オンコール体制のみでは、機器操作や緊急時対応等で患者、医療従事者共に負担とを感じる場面も少なくない。

今後、遠隔モニタリングやIoT技術の導入、AI等の先端技術の活用により、患者宅でのリアルタイムな状況把握や異常時の迅速対応が可能になり、HHD支援の新たな展開が期待される。これらの技術を柔軟に取り入れ、臨床工学技士がその運用・管理・教育に積極的に関与することで、患者や医療従事者の負担軽減と、より安全かつ継続的なHHD支援体制の構築が実現すると考える。

【座 長】

セッション：一般演題(口演)①「血液浄化部門①」 座長：烏田 一義
セッション：ランチョンセミナー2 座長：烏田 一義
セッション：一般演題(ポスター)⑩「血液浄化部門③」 座長：田中 秀人

【広島・愛媛コラボ企画 講師】

今年もやります！体験型VAお悩み相談室 ～エコー、モニタリングツール、治療デバイスに触れてみよう～
田島 淳平、田中 秀人、有田 英貴

【Organized Session 1】

AI×若手：共に描く血液浄化の次世代ビジョン

○木谷 博之、中村 健一、昌木 秀介、栗栖 啓子、烏田 一義、藤野 早知栄、内藤 隆之、西澤 欣子

【研究発表】

ヘモダイアフィルタの中空糸内径拡大が血清Albuminと血中β2-MG透析前値に与える影響

○田島 淳平、木村 優之、加島 みゆき、森田 直美、烏田 一義、水入 苑生、土井 俊樹、山下 和臣

ビタミンE固定化ヘモダイアフィルタ「V-RA ヴィエラ」の使用で透析膜アレルギーが回避できた一例

○杉原 理久、木村 優之、加島 みゆき、森田 直美、烏田 一義、土井 俊樹、水入 苑生、山下 和臣

排水基準pH対応過酢酸系除菌洗浄剤Sanacide®-XPの6カ月間使用経験 ～第6報～

○田中 秀人、松井 未紀、山縣 抄織、小野 亮一、烏田 一義、小野 京香、加藤 曜子、有田 美智子

当院における災害対策に対する取り組み

○山本 直輝、中村 健一、小川 美也子、栗栖 啓子、昌木 秀介、烏田 一義、藤野 早知恵、内藤 隆之

第66回 全日本病院学会

令和7年10月11日(土)～12日(日)北海道で開催された、第66回 全日本病院学会で、3演題(看護師1演題、臨床検査技師2演題)の研究発表を行ってまいりました。

その中の1演題「臨床検査技師の内視鏡室におけるタスクシフトの取り組み～当院における内視鏡業務参入方法～」をご紹介します。

看護師の業務軽減に貢献！臨床検査技師による内視鏡業務参入の取り組み 臨床検査技師の内視鏡室におけるタスクシフトの取り組み ～当院における内視鏡業務参入方法～

医療法人一陽会 原田病院 臨床検査科¹⁾ 看護部²⁾ 診療技術部³⁾ 医局⁴⁾
○世良 里紗¹⁾、田熊 咲希¹⁾、大崎 寧々¹⁾、永田 有紀²⁾、廣兼 美佐子²⁾、
宮本 文香¹⁾、宮本 弘美²⁾、福田 哲士³⁾、水入 苑生⁴⁾、山下 和臣⁴⁾

【はじめに】

近年、医師・看護師不足は大きな社会問題となっている。当院でも看護師不足・業務軽減対策のため令和6年度より臨床検査技師(技師)が内視鏡業務に参入している。今回、当院における技師の内視鏡業務の参入方法を報告する。

【方 法】

まず2名の技師を内視鏡室に派遣し、当院の内視鏡看護師教育プログラムで看護師から教育を受けた。次に、技師が内視鏡検査技師教育プログラムを作成し、問題点や教育の進め方、教育期間などの検討を行った。育成技師の3人目以降は、内視鏡検査技師教育プログラムをもとに技師のみで育成した。

【結 果】

医師1名、看護師2名で担当していた上部消化管内視鏡検査を、毎日技師1名を派遣することで、看護師1名を外来看護業務に移行することができた。1年間で技師5名が内視鏡業務を習得したが、咽頭麻酔や鎮静薬投与などは技師では対応できなかった。

【結 論】

内視鏡検査技師育成は、看護師不足解消の一助となる。

第66回全日本病院学会in北海道			第66回全日本病院学会in北海道		
アンケート結果			良かったと思う内容(自由記述)		
【対象】 ・内視鏡業務担当看護師(外来看護師)22名 ・内視鏡業務を習得した臨床検査技師 5名					
良かったと思うこと	ある	ない			
外来看護師	22名 (100%)	0名	外来看護師 ・検査技師とのコミュニケーションが向上し、検査について質問しやすくなった ・連携しやすくなった ・午前の片づけや午後の検査準備が助かり、昼休憩が早く取れるようになった ・外来看護師の人員不足に対応でき、外来患者指導や他業務に専念できるようになった ・看護業務の分担が可能になり、患者指導や他業務に集中できるようになった		
臨床検査技師	4名	1名	臨床検査技師 ・外来看護師とのコミュニケーションがとりやすくなった ・内視鏡検査について詳しくなれた ・内視鏡業務を通して患者様と直接関わることで、普段の検査業務よりも役立っている実感がある ・検査室外の業務に出ることで、検査技師としての存在を外部にアピールできたと感じる		

【その他研究発表】

A病棟新人看護職員教育における役割周知と年間計画活用が及ぼす看護職員への効果

○磯田 智美、今田 美紀、武村 彩香、多谷 理慧、井上 哲也、松村 佳江、宮本 弘美、新田 千恵美、水入 苑生、山下 和臣、西澤 欣子

腎不全支援システム委員会での腎臓病教室における臨床検査技師の関わり方

○田熊 咲希、世良 里紗、宮本 文香、福田 哲士、水入 苑生、山下 和臣

原田病院透析室増床のお知らせ

患者さんの安心と快適な治療環境を目指して

現在、高齢慢性腎不全患者数の増加が重要な課題となっております。一陽会では、今後予想される透析患者を取り巻く医療環境の変化に対応すべく、第一段階として、原田病院透析室を従来の71床から93床へと増床し、より質の高い入院透析医療の提供体制を整えました。さらに一陽会クリニックを入院ベッドを持たない無床診療所から、16床の入院ベッドを持つ有床診療所へと転換する計画を推進しております。これにより、透析治療を受けている方々に対し、外来・入院・在宅までを網羅する包括的な医療・介護福祉サービス提供体制の構築を目指しております。

また、原田病院透析室では看護師および臨床工学技士をはじめとする透析室スタッフの増員も行い、患者さんごとの個別ニーズに応じたケア体制の強化も進めております。さらに、定期的な研修・勉強会の実施を通じてスタッフの知識・技術向上を図り、患者さんに対して安全かつ快適な透析治療を受けていただけるように努めてまいります。

今後も一陽会は、地域住民の皆さまの健康維持・増進に寄与すべく、医療および介護サービスの質的向上と提供体制の強化に継続して取り組んでまいります。血液透析・腹膜透析治療についてご不明点やご相談がございましたら、遠慮なくスタッフまでご相談くださいますようお願いいたします。

血液浄化部 部長 烏田 一義



生活、介護のこと! お困りではありませんか?

専門スタッフに ご相談ください

生活の変化・介護支援・公的制
度について「どうすればいいの?」
「介護サービスの利用方法は?」と
いった不安をクローバー居宅介護
支援事業所にぜひご相談ください。
専門スタッフが対応いたします。

クローバー居宅介護支援事業所
所長代行 原田 和恵

TEL : 082-925-6221

生 活

家事が難しくなり
不安や心配が...

介 護

わからないことが多く
時間をとられ大変

保険制度

利用できる
保険制度が
わからない

相 談

クローバー居宅介護支援事業所

対 応

介護支援相談

自宅介護の支援や
生活について

医療機関

在宅復帰に向けて
情報共有や相談

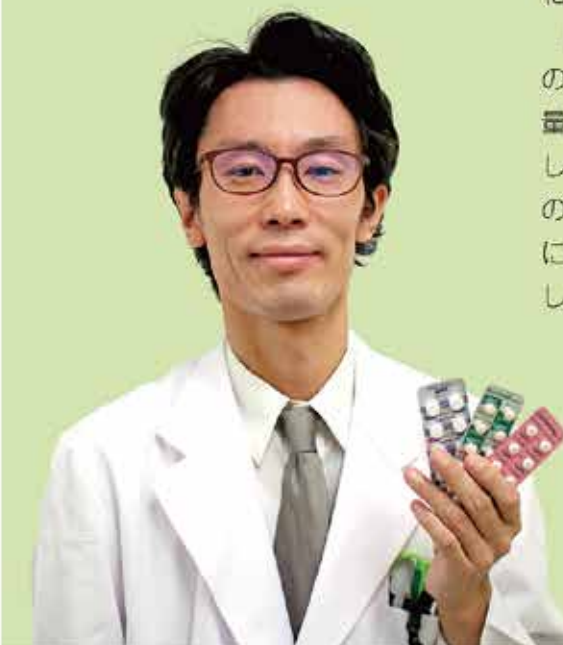
包括支援センター

地域・公的機関
との情報連携

Column

いきいきさん

薬剤科 主任代行
松岡 亮司



誰からでも相談される人になれるように
頑張ります!

一陽会に入職し11年、薬剤師として患者さんの飲み薬・点滴の準備やお薬の説明・指導・相談などを行っています。

薬剤師は、処方されたお薬の効果の重複や相性、用法用量の適応などを専門的に確認します。薬の知識と患者さんへの聞き取りを合わせ、患者さんに寄り添ったお薬の提供を目指し努力しています。

薬剤師として病院内の多くの職種と連携を取りながら仕事を行う中で、「私だからできた」「私に任せてよかった」と言われた経験を糧に、これからも自分でしかできないことを見つけていきます。

<わたしの癒やし>

好きな場所は宮島で、家族で訪れる宮島水族館の「はつこい庵」で癒されています。



Series

健康レシピ 当座煮



今回はこんにゃくレシピのご紹介です。こんにゃくは低カロリーなだけでなく、グルコマンナンという食物繊維やカルシウム、カリウムなどの栄養素が豊富に含まれています。グルコマンナンには便秘の解消、血糖値の上昇を緩やかにする作用、肌の保湿効果といった作用があります。こんにゃくには生芋とこんにゃく粉からできた2種類があるのですが、より栄養素を含んでいるのは、生芋から作られたこんにゃくになります。ぜひ原材料の違いを確認してみてください。

エネルギー：33Kcal/
たんぱく質：0.9g/脂質：1.6g/塩分：0.4g

《材料(5人分)》

しらたき	200g(1袋)
えのき	100g(1袋)
人参	25g(1/6本)
生姜	5g(1/3かけ)
しょうゆ	12g(大さじ2/3)
Aみりん	12g(大さじ2/3)
水	50cc
ごま油	8g(小さじ2)

《作り方》

- ①しらたきは食べやすい長さに切り、沸騰したお湯で数分茹で、あく抜きをする。
- ②人参は千切りにし、えのきは石づきを落とし、1/3の長さに切る。
- ③生姜は皮をむき、みじん切りにする。
- ④鍋でごま油を熱し、人参と生姜を炒め、さらにえのきも加えて炒める。
- ⑤しらたきを加え、Aを入れて水気がなくなるまで煮詰める。

管理栄養士 目次 さつき